

令和5年4月28日

可児市長 富田 成輝 様

可児市議会議長 板津 博之



令和4年度政務活動費収支報告について

このことについて、可児市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、政務活動費に係る収支報告書が提出されましたので、可児市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第3項の規定により収支報告書の写しを提出します。

記

	会派名・議員名	人数	R4 交付額	R4 支出額	会派 (自己) 負担額	残額	利子
1	会派きずな	5	1,080,000	763,943		316,057	5
2	可児未来	3	720,000	652,270		67,730	4
3	自由民主クラブ	2	480,000	46,863		433,137	7
4	日本共産党可児市議団	2	480,000	183,621		296,379	0
5	可児市議会 公明党	2	480,000	196,575		283,425	3
6	真政会	2	480,000	36,420		443,580	4
8	保守の会	2	480,000	34,920		445,080	4
9	酒井正司	1	240,000	78,858		161,142	1
10	松尾和樹	1	240,000	107,667		132,333	1
	計	20	4,680,000	2,101,137	0	2,578,863	29

可児市長 富田 成輝 様

可児市議会議員 板津 博之



立憲民主党 市民の声の令和4年度政務活動費収支報告について

このことについて、可児市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、政務活動費に係る収支報告書が提出されました。

なお、収支報告書に計上されている経費について、会派所属議員の山根一男氏が構成員となる「希望のまちづくりグループ人財発掘塾チーム」が令和4年度可児市まちづくり活動助成金の経費として申請した金額との重複及び領収書宛名の意図的な改ざんが判明したことに伴い、政務活動費としての経費と当該団体の経費との明確な区分が困難であり、政務活動費に係る適正な支出と認めることはできないため、当該重複分を除いた額を政務活動費として充当します。

また、可児市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第3項の規定により収支報告書の写しを提出します。

記

立憲民主党 市民の声

交付額（2人）	480,000 円
報告支出額	457,095 円
重複経費分※	33,591 円
充当額	423,504 円
残額	56,496 円

※重複経費分

日付	科目	内容	収入金額	支払金額	領収書No.
9/25	資料作成費	事務用品代(用紙代)		1,490	⑱
10/25	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)		4,598	㉔
10/27	事務所費	プリンタ消耗品(プリンタインク)		3,427	㉕
10/28	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)・紙		1,799	㉖
12/23	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)・紙		3,163	㉗
1/27	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)・紙		4,517	㉙
2/18	事務所費	事務用品(クリアホルダー・用紙)		1,135	㉚
2/21	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)		5,365	㉛
2/22	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)		2,732	㉜
2/25	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)		1,366	㉝
2/26	事務所費	プリンタ消耗品(インクカートリッジ)		3,999	㉞